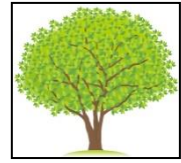


# きこりの親方



活動場所	自然の家周辺	自然の家に あるもの	樹木のしるし、目隠し
所要時間	約0.5～1時間	利用者で 用意するもの	特になし
人数	100名程度	活動時の服装	帽子

「木」にはそれぞれ個性があります。同じ種類でも1本1本に違う特徴があります。普段はじっくりと木を見ることは少ないですが、この活動をするのでじっくりと木を観察することができます。仲間と協力し1本の木の情報を集めながら、木と親しみ、木の個性を発見しましょう。子どもの中で親方を決めてもいいですが、親方を指導者にし、子ども達全員でヒントを探しに行くことで、集団で協力する機会を設けられます。

## きこりの<sup>おやかた</sup>親方

いつも木を切る仕事をしている「きこり」の<sup>おやかた</sup>親方とその<sup>でし</sup>弟子たちがいました。ある日親方はカゼをひいてしまい、木を切るところに行けなくなってしまいました。そこで親方のかわりに弟子たちは、どの木を切るかさがしに行きました。帰って来た弟子たちは親方に木の<sup>とくちょう</sup>特徴を伝えました。

カゼのなおった親方は弟子に聞いた木の<sup>とくちょう</sup>を思い出し木をさがしだして、ぶじに木を切ることができるのでしょうか・・・？



- ① 弟子のみなで、木の<sup>とくちょう</sup>をたくさん見つけましょう。
- ② 親方に伝えたい <sup>とくちょう</sup>を 6こだけ紙に書きましょう。
- ③ 紙に書いた <sup>とくちょう</sup>を 親方に伝えます。
- ④ <sup>とくちょう</sup>を聞いて、親方は、木をさがしに行きましょう。
- ⑤ 正かいの木を見つけられたらクリアです。

▲ 木の名前を親方に伝えてはいけません。

### とくに大切なこと

- ① 親方に伝えられる<sup>とくちょう</sup>は6こだけです。
- ② 木の名前を教えてはいけません。
- ③ 親方は木をさがしに行く弟子を見てはいけません。
- ④ 分かりやすい<sup>とくちょう</sup>を親方に教えてあげましょう。

## 1. 学習内容

めざすもの（評価）	関連教科	学び（単元）
・葛川にある植物について探したり、さわったりする中で、植物の特徴や違いについて着目し、それらを関係付けさせて調べる活動を通して知識や技能をつけることができる。	理科	4年「あたたかくなると」 「暑くなると」 「すずしくなると」 「寒くなると」
・相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べることができる。	国語	4年「調べたことを整理して書こう」

## 2. ポイント

### ア) 活動前

- ・学校で樹木や草花にどんな特徴があるのか学習しておくともスムーズに活動が進められる。

### イ) 活動中

- ・親方を子どもがやってもいいが、指導者が親方になって子どもたちだけで特徴を探しに行くこともできる。
- ・危険な場所や生き物には注意するよう指導する。

### ウ) 活動後

- ・葛川の活動だけに終わらず、教科との関連を持たせ、学校でも実施することができる。
- ・ふりかえりでの名前や特徴を図鑑等を使って調べ直すとより学習が深まる。

## 3. 安全対策について

--